平成29年度　愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52308	児童文化 Literature for Children	中西　由香里	専門	1	選択	2年　前期

科目の概要

絵本についての基礎的な事項、絵本の種類、本文や絵、描写手法、構成などの技法を理解するとともに、子どもの発達年齢に適した選書ができる力を身に付け、理論と技術を体系的に修得することで実践力を養うことを目的とする。

学修内容	到達目標
①　絵本の歩みについて概観する。 ②　絵本の文や絵、描写手法、構成など技法を理解する。 ③　子どもの発達を理解し、年齢に合った絵本を判断できるようにする。 ④　絵本の種類を知り、実施する場にあった選書ができるようにする。 ⑤　読書手法「Literatur　Circls」の演習をとおして、多様な絵本の読み方を理解する。	①　絵本の歩みについて説明することができる。 ②　絵本の文や絵、描写手法、構成など技法を理解することができる。 ③　子どもの発達を理解し、年齢に合った絵本を選ぶことができる。 ④　絵本の種類を理解し、実施場にあった選書ができる。 ⑤　グループディスカッションをとおして、多様な視点で絵本を読むことができる

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	授業の中での発言や演習、グループ討議など積極的に関わることができる。技術修得のために自ら絵本の読み聞かせの練習をすることができる。
	働きかけ力	グループ活動の際、積極的にグループのメンバーに働きかけ行動することができる。
	実行力	失敗を恐れずに、とにかくやってみようとする果敢さをもって演習や発表に取り組むことができる。自分で立てた目標を達成できるよう、具体的に行動することができる。
考え抜く力	課題発見力	多くの絵本を読み考察することで、思い込みや憶測で判断するのではなく、学んだ知識や情報を活かし、客観的に発達年齢にあった絵本を選ぶことができる。
	計画力	レポート課題は期限を守り提出できる。グループ発表は時間内に終えることができるように手順や役割分担を考えて進めることができる。
	創造力	「文字なし絵本」など読み聞かせをとおして、新たな気づきや発想力・想像力を培うことができる。
チームで働く力	発信力	絵本の読みが伝わるように、読み方の工夫をすることができる。聞き手にわかり易い発表(声の大きさ・話す速さ・話す内容が整理されている)ができる。
	傾聴力	グループ学習での話し合いや絵本の読み聞かせのときなど、共感的に聴くことができ、さらに自分の意見を述べることができる。
	柔軟性	グループ討議をする際に、自分と異なる意見や価値観を尊重し、柔軟に受け入れることができる。
	情況把握力	自分に割り当てられたことだけでなく、グループの中で自分ができることを考え、目標に向かって協力することができる。
	規律性	講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	失敗した時や強いプレッシャーで動揺したり、落ち込んだりしても、長く引きずることなく次に進むことができる。

テキスト及び参考文献

テキスト:生田美秋/石井光恵/藤本朝巳編著「絵本入門」ミネルヴァ書房　2,400 円
参考文献:授業の中で適宜紹介する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連:保育内容(言葉)、児童サービス論
資格との関連:保育士、幼稚園教諭二種、図書館司書

学修上の助言	受講生とのルール
・心に残っている絵本を読み直しておくと良い。 ・授業内での講義、演習、随時課されるレポート課題に対応できるよう、資料を収集し目を通しておくとよい。	・授業内で指示した絵本について、公共図書館等で借り、持参すること。 ・授業で配布する資料の予備は保管しません。

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト	30	①	✓	①読書手法「Literatur Circls」の内容　A4　1 枚（10 点）
		②	✓	リアクションペーパー②「文字なし絵本」についての理解（5 点）
		③	✓	リアクションペーパー③「科学絵本と行事絵本」についての理解（5 点）
		④	✓	リアクションペーパー④障がいのある子どもへの読みについて理解（5 点）
		⑤	✓	リアクションペーパー⑤日本・世界の昔話についての理解（5 点）
レポート	30	①		レポート課題出題(1)　4 週～6 週までに学習した内容　A4　1 枚（10 点）
		②	✓	レポート課題出題(2)　7 週～9 週までに学習した内容　A4　1 枚（10 点）
		③	✓	レポート課題出題(3)　11 週～15 週までに学習した内容　A4　1 枚（10 点）
		④	✓	テーマや提出期限は授業中に指示する。なお、引用文献・参考文献を用い
		⑤	✓	根拠に基づいた考察をおこなう。
成果発表（口頭・実技）	30	①	✓	8・9 週の内容について、読み聞かせの演習を行う。（10 点）
		②	✓	読み方の観点については授業中に指示する。
		③	✓	11・12・13・14　週の内容について、理解度を確認するためにグループで発表
		④	✓	を行う。（20 点）　なお、観点については授業中に指示する。
		⑤	✓	
作品				
社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性・実行力）
		②	✓	・失敗を恐れずに演習や発表に取り組むことができる。（2 点）
		③	✓	（課題発見力・創造力）
		④	✓	・学んだ知識や情報を活かし、客観的に発達年齢にあった絵本を想像力を活
		⑤	✓	かして選ぶことができる。（6 点）
				（発信力・傾聴力・規律性）
				・グループ学習での話し合いに共感的に聴くことができ、さらに自分の意見を
				述べることができる。（2 点）
その他				
総合評価割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A（優）の基準	到達レベル B（良）の基準
レポート課題は、引用文献・参考文献を用い根拠に基づいた考察が行われていること。また、なぜそう考えたのかなど自分の意見が書かれていること。演習は授業中に示す観点基準にそって聞き手にわかり易い発表ができていること。 絵本の描写手法や技法を理解できていること。 子どもの発達を理解し、本を選ぶことができること。 ジャンル別絵本の特徴が理解できていること。 読書手法「Literatur Circls」の演習をとおして、多様な絵本の読み方を理解できていること。	絵本の描写手法や技法を理解できていること。 子どもの発達を理解し、本を選ぶことができること。 ジャンル別絵本の特徴が理解できていること。 読書手法「Literatur Circls」の演習をとおして、多様な絵本の読み方を理解できていること。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	オリエンテーション 「絵本とは何か」絵本の基本概念を概観し、心に残っている絵本について想起する。	講義 ディスカッション	「絵本とは何か」という、おおまかな概念を理解することができる。	(予習)今まで出会った絵本の中で、心に残っている絵本を 1 冊読んでおくこと。	60	主体性 課題発見力 傾聴力
2週 /	絵本の基本概念と歴史(1) 世界の絵本の歩みを概観する。	講義 ディスカッション	世界の絵本の歴史を理解できる。	(予習・復習)テキスト 6p～12p までを読んで確認しておくこと。	60	主体性 規律性
3週 /	絵本の基本概念と歴史(2) 日本の絵本の歩みを概観する。	講義 ディスカッション	日本の絵本の歴史を理解できる。	(予習)テキスト 13p～17p までを読んで確認しておくこと。	60	主体性 規律性
4週 /	文の機能と絵の機能 絵本の絵と文章の関係を考える。	講義 ディスカッション	絵本の絵と文章の関係がわかる。	(予習)テキスト 26p～29p までを読んで確認しておくこと。	60	主体性 創造力 実行力
5週 /	絵本の画面展開と描写の手法 絵本のページをめくる表現方法を知る。	講義 ディスカッション	絵本のページをめくる表現方法を理解できる。	(予習)テキスト 30p～33p までを読んで確認しておくこと。	60	主体性 創造力 実行力
6週 /	絵本の構成要素 絵本の「色」「形」「線」から表現方法を考える。	講義 ディスカッション	絵本の「色」「形」「線」から表現方法がわかる。	(予習・復習)テキスト 34p～37p までを読んで確認しておくこと。	60	主体性 創造力 実行力
7週 /	子どもの発達と絵本(1) 「赤ちゃんと絵本」赤ちゃん絵本の種類・内容・与え方を理解する。	レポート課題出題(1)(4 週～6 週までに学習した内容) 講義・演習	赤ちゃん絵本の種類・内容・与え方がわかる。	(予習・復習)テキスト 30p～53p までを読んで確認しておくこと。	60	発信力 主体性 傾聴力
8週 /	子どもの発達と絵本(2) 「幼児と絵本」絵本の種類・内容・与え方を理解する。	講義・演習	幼児期の絵本の種類・内容・与え方がわかる。	(予習・復習)テキスト 54p～57p までを読んで確認しておくこと。	60	実行力 課題発見力

能力名:主体性　働きかけ力　実行力　課題発見力　計画力　創造力　発信力　傾聴力　柔軟性　情況把握力　規律性　ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の 実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9週 /	子どもの発達と絵本(3) 「移行期の絵本」内容や与え方を理解する。	講義・演習	移行期の絵本の種類・内容・与え方がわかる。	(予習・復習)テキスト58p～61pまでを読んでおくこと。	60	実行力 課題発見力
10週 /	読書手法「Literatur Circls」の演習をとおして、絵本の多様な読み方を理解する。	レポート課題出題(2) (7週～9週までに学習した内容)小課題 グループ討議	絵本を多角的に読み捉えることができる。	(復習)「Literatur Circls」の読書手法をもう一度復習し、理解しておくこと。	60	働きかけ力 柔軟性
11週 /	絵本の種類(1)(2) 「文字なし絵本」について理解する。	講義・演習・発表 リアクションペーパー	文字なし絵本の特徴を理解できる。	(予習)テキスト 89p～92p までを読んでおくこと。	60	主体性 創造力 発信力
12週 /	絵本の種類(1)(2) 「科学絵本と行事絵本」について理解する。	講義・演習・発表 リアクションペーパー	科学絵本・行事絵本の特徴を理解できる。	(予習・復習)テキスト104p～107p までを読んでおくこと。	60	主体性 創造力 発信力
13週 /	絵本の種類(3)(4)(5) 障がいのある子どもたちへの読みについて理解する。	講義・演習・発表 リアクションペーパー	障がいのある子どもたちへの読みについて理解できる。	(予習・復習)テキスト62p～66pまでを読んでおくこと。	60	主体性 創造力 発信力
14週 /	絵本の種類(3)(4)(5) 「日本の昔話・世界の昔話」について理解する。	講義・演習・発表 リアクションペーパー	日本・世界の昔話について理解できる。	(予習・復習)テキスト77p～80pまでを読んでおくこと。	60	傾聴力 課題発見力
15週 /	絵本の種類(5) 「仕掛け絵本」について理解する。 全体のまとめを行う。	レポート課題出題(3) (11週～15週までに学習した内容) グループで発表	グループ発表では、全員で協力し発表できている。	(予習・復習)テキスト112p～115p までを読んで確認しておくこと。	60	計画力 発信力 実行力

能力名:主体性　働きかけ力　実行力　課題発見力　計画力　創造力　発信力　傾聴力　柔軟性　情況把握力　規律性
ストレスコントロール力